

ちょっとお調べください。故障かな?……とお思いのときは、アフターサービスをご依頼になる前に、次の点をお調べください。

症状	原因	処置
電源が入らない	電源コードが抜けている	コンセントをしっかりと差し込んでください
電源が入らない	ヒューズが切れている	5Aヒューズを交換してください
丸刃が回転しない	丸刃カバーと丸刃の間に異物が入っている	ボルトをゆるめ丸刃カバーを外し清掃してください

## 修理サービスおよび保証(保証書)について

### 修理サービスについて

- ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、差込みプラグをコンセントから抜いてお買いあげの販売店または下記に、ご相談ください。なお、ご相談されるときは、ハッピーハムスライサーHS-17型及びお買いあげの時期をお忘れなくお知らせください。
- 保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。
- このハッピーハムスライサーHS-17型に使用している部品は、性能向上などのために一部予告なしに変更することがあります。
- 保証期間内でも次の場合には有料になります。
  - (イ)ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
  - (ロ)お買上げ後の落下などによる故障および損傷。
  - (ハ)火災・地震・風水害・落雷その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。

### 保証書について

- このハッピーハムスライサーHS-17型には「保証書」がついています。
- 保証書はお買いあげの販売店でお渡しますから、記載内容をご確認のうえたいせつに保管してください。
  - 保証書にお買いあげ日、販売店名など所定事項の記入がないと有効とはなりません。もし記入がないときはすぐにお買いあげの販売店にお申し出ください。
  - 万一故障した場合には、保証書記載内容により、保証期間内はお買いあげの販売店が無料修理いたします。
  - このハッピーハムスライサーHS-17型の保証期間は お買いあげいただいた日から1年です。

お問い合わせは

**ハッピー工業株式会社**

食品機器サービス課

TEL.023-686-2241

山形市立谷川3-3515

## 保証書

型名	HAPPYハムスライサー HS-17型		
保証期間	1年間	お買上げ日	年 月 日
ご愛用者	ご住所 ご芳名	〒	TEL( )
販売店	住所 店名	〒	TEL( )

# HAPPYハムスライサー HS-17 取扱説明書



**HAPPY**



4 937319 301015

# 安全上のご注意

ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。

この注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

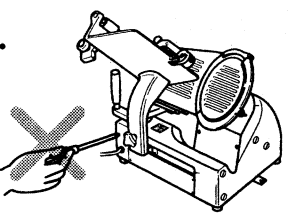
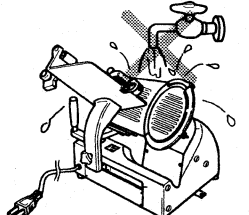
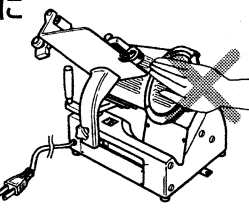
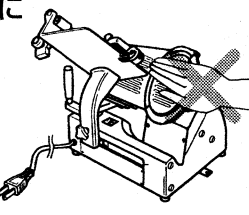
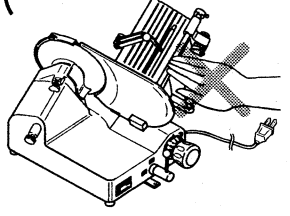
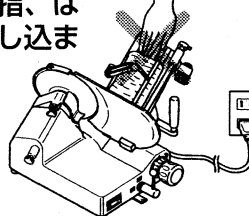
- 警告** 誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの
- 注意** 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり物的損害の可能性のあるもの

絵表示例と絵表示の意味

- 分解禁止** 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
- コンセントを抜く** 記号は行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

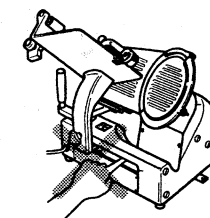
## 警告

<p>修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わない</p> <p>発火したり、異常動作してけがをすることがあります。</p> 	<p>水につけたり、水をかけたりしない</p> <p>ショート・感電の恐れがあります。</p> 
<p>子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない</p> <p>火傷、感電、けがをする恐れがあります。</p> 	<p>刃物は鋭利なので、刃先には直接手を触れない</p> <p>けがをする恐れがあります。</p> 
<p>食品押えは重く鋭いスパイクが付いているので、下に手等を置かない</p> <p>けがをする恐れがあります。</p> 	<p>スライスする食品は、手指、はし等食品押え以外では押し込まない</p> <p>けがをする恐れがあります。</p> 

# 安全上のご注意

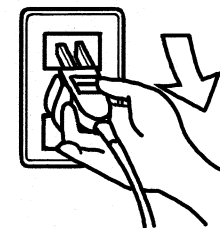
ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。

運転中は、本体の中に手指等入れない  
けがの原因となります。



## 注意

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く



感電やショートして発火する事があります。

スイッチ「切」を確かめてから、電源プラグを抜き差しする

けがの原因となります。



電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしない。また、重い物を載せたり、挟みこんだりしない



電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない

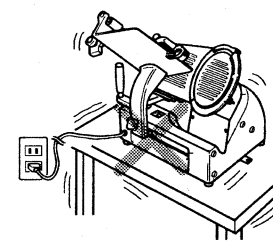


感電・ショート・発火の原因となります。



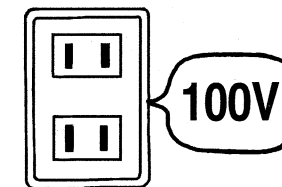
不安定なところでは使用しない

けがの原因となります。



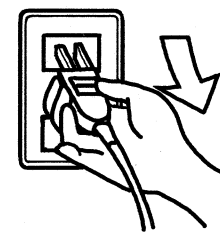
交流100V以外では使用しない

火災・感電の原因となります。



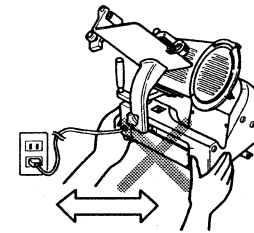
使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

けが、やけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。



運転中に移動させない

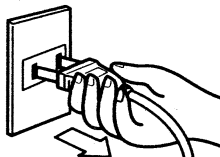
けがの原因となります。



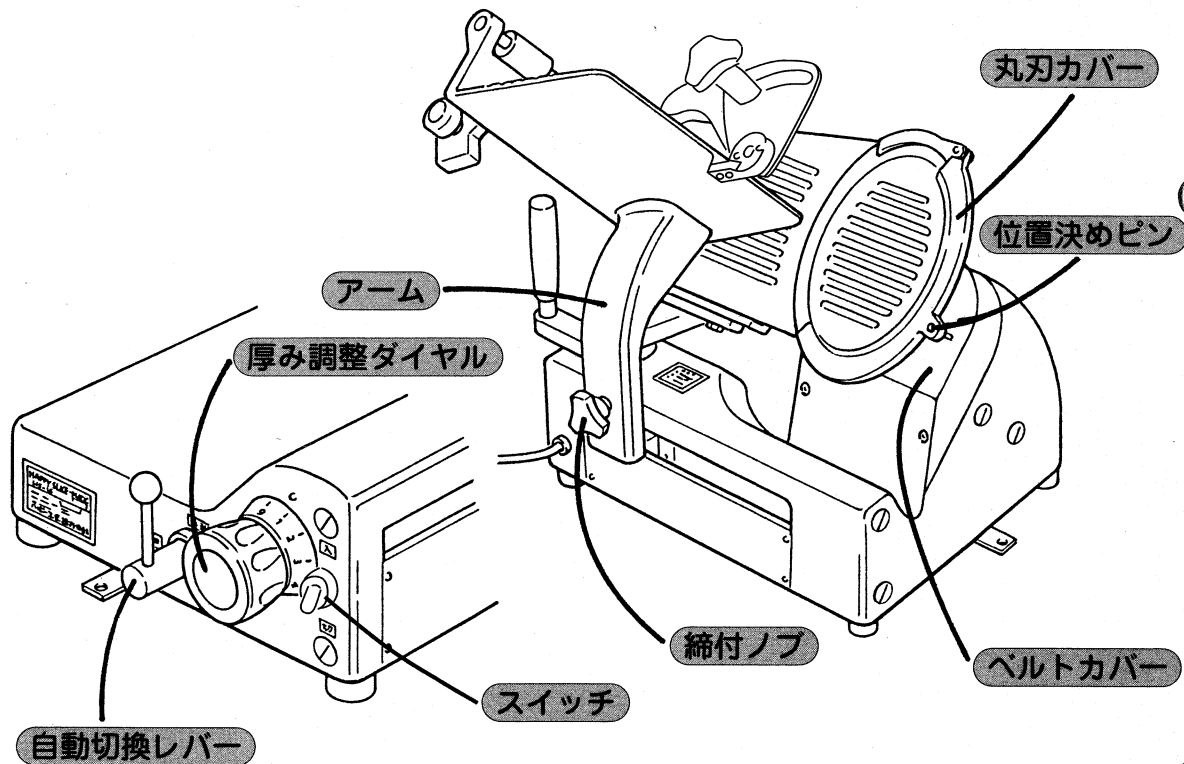
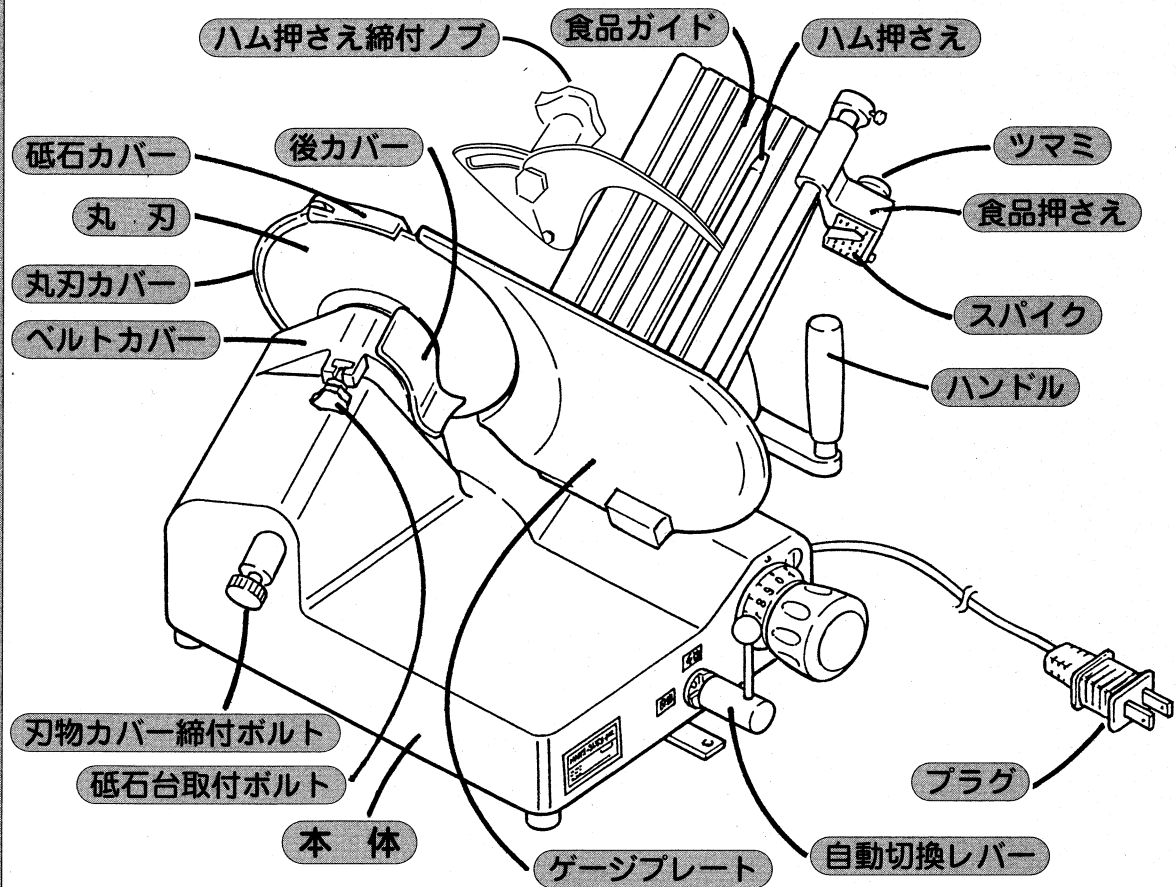
部品の取付け、取外し及びお手入れをするときは、スイッチを切り、プラグを抜く



けがをする恐れがあります。



# 各部のなまえ



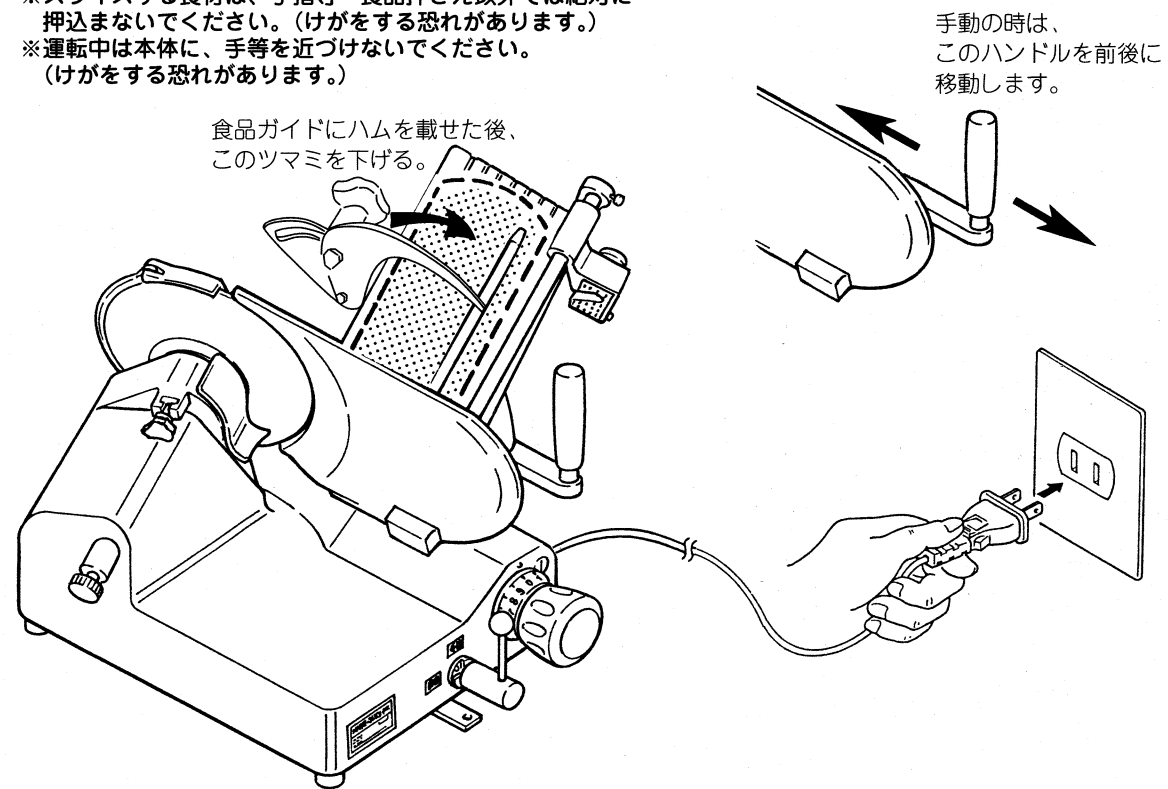
## お使いいただく前の準備

- ①丸刃カバーが位置決めピンにきちんと入り、締付けボルトで確実に締付けられているか確認してください。  
※位置決めピンに入っていないか、斜めについたまま締付けると故障の原因になります。
- ②アームの締付けノブが確実に締付けられているか確認してください。  
※締付けが甘い、スパイク、食品ガイドが丸刃に当り、故障の原因になります。
- ③自動切換レバーが「手動」の位置にあるか確認してください。
- ④アームを厚み調節ダイヤルのある方向へ移動してください。
- ⑤スイッチが「切」の状態になっているか確認してください。
- ⑥差し込みプラグが確実に100Vコンセントへ差し込まれているか確認してください。

## 正しい使い方

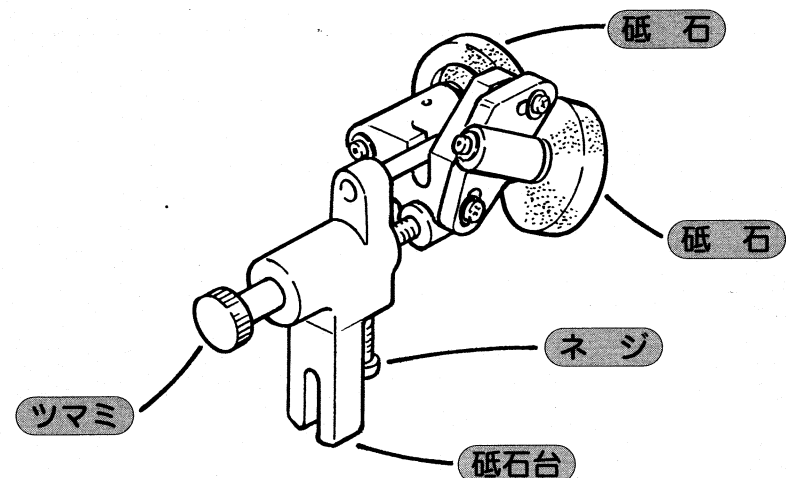
- ①食品ガイドにハム等の食材を乗せる。  
(スライス可能食材サイズ 最大径φ140mm×長さ約300mm)
- ②食品押さえをハム等の食材の上に載せる。  
(ただし、ハム等の食材が食品ガイドの3分の2の長さになるまでは、食品押さえを使用する必要はありません。)
- ③ハム押さえの締付けノブをゆるめ、ハム押さえをハム等の食材に軽く当て締付けノブを締付けます。(強く当てすぎると食材が動かなくなりますので、注意してください。)
- ④厚み調節ダイヤルを回してお好みの厚さに調節してください。(厚み調節範囲0~20mm)
- ⑤スイッチを「入」にすると刃物が回転します。
- ⑥手動でハム等の食材を切る場合は、ハンドルを前後に移動させてください。
- ⑦自動でハム等の食材を切る場合は、自動切換レバーを自動の位置に回せば、食品ガイドは自動で前後に動きます。

- (注)
- ※刃物は鋭利ですので、手で触れないでください。(けがをする恐れがあります。)
  - ※食品押さえは、重く鋭いスパイクが付いているので、取扱いには十分注意してください。(けがをする恐れがあります。)
  - ※スライスする食材は、手指等 食品押さえ以外では絶対に押込まないでください。(けがをする恐れがあります。)
  - ※運転中は本体に、手等を近づけないでください。(けがをする恐れがあります。)



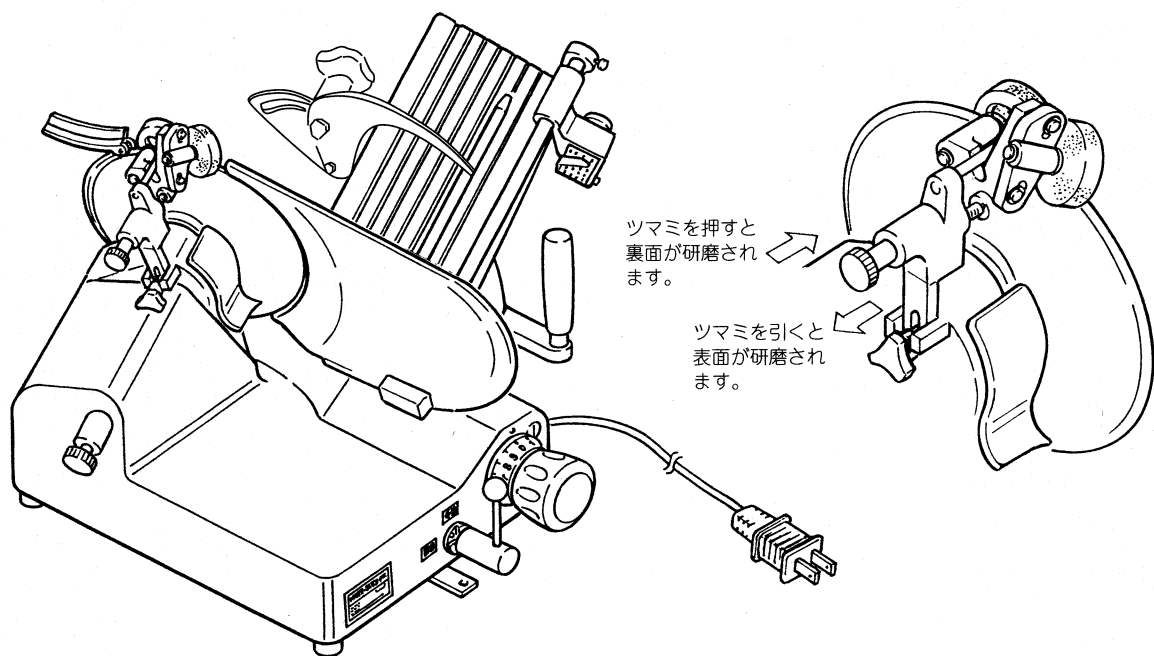


## 砥石部の操作



- ① 砥石カバーを開き、ベルトカバーの溝部に砥石ユニットを挿入し砥石台取付ボルトで締め付けます。
- ② ツマミを押すと丸刃の裏面が、砥石で研磨されます。ツマミを引くと、丸刃の表面が砥石で研磨され、手を離せば自動的に砥石は元に戻ります。
- ③ 研磨の方法は、丸刃の裏面を砥石で表にバリが少し出る程度まで研磨し、砥石で表面に出来たバリを取る程度の研磨をして下さい。

(注)  
※刃物は鋭利ですので、手で触れないでください。(けがをする恐れがあります。)

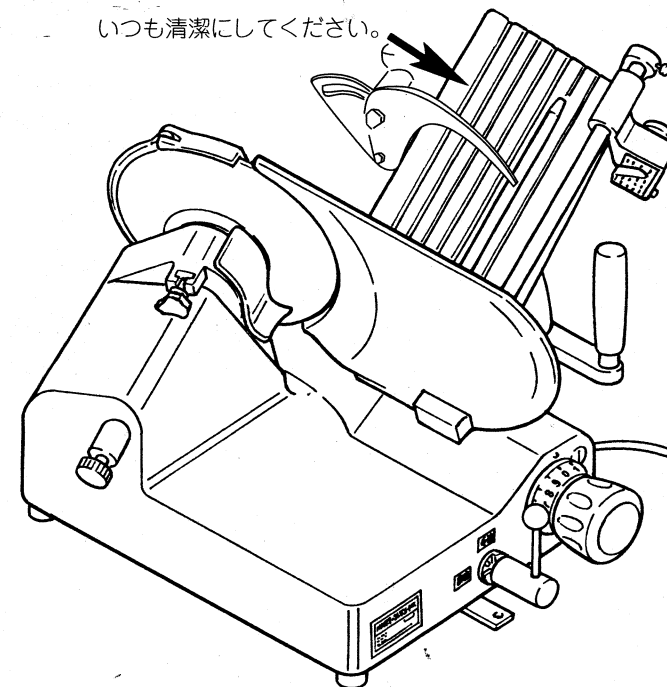


## お手入れのしかた

●必ずスイッチを切り、プラグをコンセントから抜いて行って下さい。

- ◎機械が作動中は、絶対に刃物に指や手を触れないで下さい。
- ◎ハム切り作業が終了したら、必ず刃物とゲージ・プレートの段差をなくすように、厚み調整ダイヤルを0に戻して下さい。
- ◎食品の当たる場所は、特殊な金属表面処理をしていますが、作業が終わりましたら必ず強く絞った布でよく拭いて下さい。
- ◎そのほかの部分には、肉片などが付着しないようによく拭いて下さい。
- ◎丸刃カバーは必ず外して掃除して下さい。  
◆外す場合は、丸刃カバー締付ボルトを完全に緩め、丸刃カバーを引き上げれば外れます。  
◆丸刃カバーのセットの場合は、ベルトカバーの位置決めピンに丸刃カバーの穴を合わせセットし、締付ボルトを完全に締めて下さい。
- ◎食品押さえのスパイクは、ツマミを緩めれば簡単に外れます。

いつも清潔にしてください。



- ◎砥石に油が付着していると、研磨が出来なくなります。そのときは、コンクリートなどの平らな面でドレッシングして下さい。
- ◎後カバーは、取り外して水洗いして下さい。

(警告)  
※丸刃カバーを取り外すと、刃物がむき出しになります。絶対に手等を近づけないでください。  
(死亡または重症につながる、けがをする可能性があります。)  
※本体は、水につけたり、かけたり絶対にしないでください。(ショート、感電の恐れがあります。)

(注)  
※洗剤を使用する場合は、必ず中性洗剤を使用してください。  
(アルカリ洗剤を使用すると部品が腐食しますので、絶対に使用しないでください。)  
※砥石は絶対に水に濡らさないでください。(故障の原因になり、使用できなくなります。)